

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市葛岡温水プール・仙台市水の森温水プール・仙台市鶴ケ谷温水プール		
2 指定管理者	TM共同事業体		
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 156,851人(前年度比 156.3%) ※鶴ケ谷R4.12再開 令和3年度 100,341人 ※水の森R3.12再開 鶴ケ谷R3.11～R4.11まで大規模工事休館 令和2年度 127,103人 ※水の森R2.11～R3.11まで大規模改修工事		
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの実施		
5 収支の状況	《費用》 ( )は前年度決算額		
	・ 指定管理者に支払った費用	171,248千円	(170,684千円)
	・ その他市が負担した費用	13,505千円	(1,235千円)
	《収入》		
	・ 使用料収入	55,903千円	(35,970千円)
	・ その他収入	4,943千円	(3,769千円)
6 利用者の声	《実施状況》 葛岡:利用者アンケート令和4年10月11日(火)～10月31日(月) 水の森:利用者アンケート令和4年10月11日(火)～10月31日(月) 鶴ケ谷:大規模工事休館のため未実施「お客様の声(意見箱)は設置」		

## 二 管理運営に係る評価 (モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和4年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 慢性的に駐車場が不足状態にある鶴ケ谷温水プールにおいて、近隣ショッピングセンター駐車場と契約し2時間まで無料利用できるようにしており、利用者満足度の向上に繋がる模範的な取り組みと言える。	29/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、スポーツ教室等の自主事業を行い、市民のスポーツ振興に寄与している。 また、プールの運営については、3施設全てにおいて利用者の安全性が確保されている。	4/4

### 三 評価総括

《指定管理者（TM共同事業体）による自己評価》
<p>仙台市スポーツ公共施設指定管理者として、効率だけを最優先することにより、公共サービスが著しく低下しないよう、地域の雇用を守り、地域社会を支え、地域に安全と安心を提供できるように公共サービス基本法に準守した考えの下、公共性をしっかりと担保し、市民に対しての質の高いサービスを提供するよう施設運営を行いました。今年度も維持管理業務、運営業務ともに指定管理者構成団体のノウハウを導入し、市民サービスの向上に努めました。</p> <p>維持管理においては、維持管理団体選任スタッフによる施設、設備の定期的な点検を行い、不具合の早期発見、早期対応を実施することで、リスク軽減に努め、安全・安心な施設を維持しました。運営においては、特にコンプライアンス研修に力を入れ、年間スケジュールを作成し、常にコンプライアンスを意識するようスタッフ教育を行いました。お客様の声を積極的に取り入れ、葛岡・水の森において繁忙期間のウォーキングコースの設定しました。また、鶴ヶ谷近隣商業施設の駐車場契約により2時間無料とする利便性を意識した取り組みや車椅子自動洗浄機を水の森・鶴ヶ谷にて継続設置しました。</p> <p>イベントでは大好評であった「アクアジム(水上アスレチック)」を開催し、多くの市民に参加いただきました。また、オリンピックメダリストによる指導者講習会や水泳教室、大学教授による健康講座などを実施しました。</p> <p>また、施設の安全対策として、『利用者に向けた注意喚起POP掲示』スタッフの『出勤時の検温』や『共用部の適宜消毒』を継続実施いたしました。さらに、飛沫防止対策として監視員が持つ笛を電子ホイッスルに変更するなどの対策を講じました。</p> <p>災害対策として新たに、大容量バッテリーを全施設準備いたしました。</p> <p>今後も、利用者の安心安全を第一に考え、運営に取り組んでまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がされつつ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。デジタルサイネージの設置や、令和4年度からは新たに公式LINEを導入するなど、施設情報の配信を強化しており、サービス向上に努めている。</p> <p>自主事業等については、新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々なスポーツ教室を積極的に開催しており、市民のスポーツ振興に寄与している。同種施設に比べてスポーツ教室に非常に多くの方が参加しており、利用者の意向も踏まえながら実施する教室のスクラップ&amp;ビルドを行うなど、施設の利用促進に取り組んでいる。</p>	S

### 四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

© 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課